

法 学 号 外
平成 29 年 2 月 28 日

各 私 立 学 校 長
 (高・特)
 高等課程を置く各私立専修学校長 } 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

第 15 回「聞き書き甲子園」フォーラムならびに 15 周年記念イベントについて
このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、参加を希望される場合は、平成 29 年 3 月 15 日 (水) までに認定 NPO 法人共存
の森ネットワーク宛て直接申し込み願います。

また、応募状況によっては希望に添えない場合があることを申し添えます。

【担当】私学振興担当 中村

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

事務連絡
平成29年2月23日

各都道府県私立学校主管課長 殿

聞き書き甲子園 実行委員会委員長
委員長 澁澤 寿一
(公印省略)

第15回「聞き書き甲子園」フォーラムならびに15周年記念イベントについて (御案内)

平素より当事業の実施にあたり、毎年高校生の募集告知等へのご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成28年度の成果発表の場として、参加高校生を招き、同封の資料のとおり、平成29年3月18日(土)にフォーラムを開催することとなりましたのでご案内いたします。

フォーラムでは、優秀作品賞に選ばれた高校生のうち3組の高校生と、その高校生が取材した「森の名手・名人」「海・川の名人」に登壇頂き、「聞き書き」取材の体験談を一般の方々を対象にお話しさせていただきます。

また、その翌19日、20日は、当事業15周年を記念したイベントを行います。詳細は同封の資料をご覧ください。

なお、参加高校生及び参加高校には、既に御案内をお送りしておりますが、同様の資料が御入り用の場合には、恐れ入りますが事務局まで御一報ください。

— 記 —

- ・第15回聞き書き甲子園フォーラム&15周年記念イベント パンフレット
- ・別紙 第15回聞き書き甲子園フォーラム 優秀作品賞受賞高校生と名人

以上

<お問合せ・連絡先>

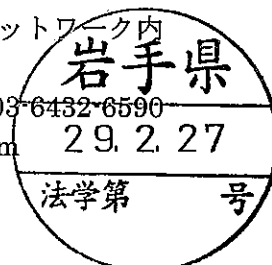
聞き書き甲子園実行委員会 事務局

認定NPO法人 共存の森ネットワーク内

担当 森山

電話：03-6432-6580 FAX：03-6432-6590

Mail：info@foxfire-japan.com



【別紙】

第15回 聞き書き甲子園フォーラム 優秀作品賞受賞高校生と名人

【森部門】

越後与板打刃物チョウナ職人

寒河江 亮太さん（山形県立米沢工業高等学校2年）
高木 順一さん（新潟県 鉾（チョウナ）鍛冶）

人に喜ばれることが一番（いつばん）おもしろえ（うれしい） ～屋根を葺く仕事～（※）

大井川 聖心さん（東京大学教育学部附属中等教育学校5年）
村上 賢助さん（秋田県 茅屋根葺き）

自然に感謝し、ともに生きる ～アイヌって素晴らしい！～（※）

原田 若奈さん（聖ヨゼフ学園高等学校2年）
遠山 サキさん（北海道 アイヌの手仕事の伝承）

シイタケから私の人生論

大蔵 竜盛さん（長野県木曾青峰高等学校2年）
川上 紀源さん（長野県 シイタケ栽）

父から受け継ぎ、息子へ繋ぐ親子三代、猟の技 ～1に犬、2に足、3に鉄砲～

荻野 愛さん（兵庫県立柏原高等学校1年）
村上 義一さん（兵庫県 猟師）

【海・川部門】

「鬼手仏心（きてぶつしん）」を受け継いで300年 ～鮎さんの気持ちになって漁はせなあかんね～

吉川 岳志さん（帝塚山高等学校2年）
小西 誓也さん（和歌山県 川漁師 [小鷹網漁等、紀の川茜屋流]）

日本の食を支えてた ～以西底曳の繁栄と衰退～

東坂 波也翔さん（兵庫県立尼崎小田高等学校2年）
土内 正人さん（長崎県 漁師 [以西底曳網漁]）

対馬も真珠もやっぱり好きちゃ（※）

藤田 櫻子さん（愛媛県立松山東高等学校1年）
平井 善正さん（漁師 [アコヤ貝・真珠貝養殖]）

（※）フォーラムに登壇する組合せ